

長期ステロイド使用後の強い全身症状を経て結婚・出産・育児を続けた成人アトピーの経過 (43 歳 女性)

症例 ID：001-40-MA3

記録日：2016 年 2 月 16 日

1. 診断・治療前経過

乳児期から皮膚トラブルがあり、高校生頃にアトピーを自覚しました。松本医院受診まで約 10 年間、ステロイドを中止できない状態が続きました。

結婚식을 4 か月後に控えた時期に受診し、ステロイドを中止して治療を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	高校生頃からステロイド外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	約 10 年間です。
中止時期	松本医院での初回治療開始時です。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
乳児期～高校期	発症・自覚	乳児期から皮膚トラブルがあり、高校生頃にアトピーを自覚しました。
初回治療当日～2 週間	急性悪化	かゆみ、むくみ、ほてりが増し、首の浸出症状と瞼の著しい腫れが出て休職しました。
治療 2～3 か月	ピーク後	最初の症状の山を越え、退職前に数日間職場へ復帰しました。
約 2 年後	生活変化	延期していた結婚式を挙げました。
結婚 4 年目	妊娠・再燃	冬から症状が強くなり、妊娠高血圧症と皮膚症状を伴いながら出産しました。
子ども 1 歳過ぎ	回復傾向	かゆみと皮膚症状が軽減し、通常の生活が戻りました。
その約 4 年後	顔症状の再燃	瞼と顔全体が腫れましたが、夏前までに腫れが治まりました。
記録時点	長期経過	冬の乾燥や花粉期に症状の波がありながら、育児と日常生活を続けていました。

4. ピーク時期

ピークは、初回治療開始後 2 週間頃に全身のほてりと強いかゆみ、首の浸出症状、瞼の著しい腫れが重なり、仕事に行けなくなった時期です。

5. 困りごと

- 強いかゆみと不眠があり、母親の介助が必要でした。
- 結婚식을延期し、休職する必要がありました。
- 妊娠中の皮膚症状と高血圧により入院し、産後も長期間家族の支援を受けました。

6. 経過のまとめ

初回の強い症状を経て約 2 年後に結婚し、その後は出産と育児を行いました。

顔の再燃時にも腫れは夏前までに治まり、記録時点では症状の波を伴いながら日常生活を続けていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。